

JPドメイン名の紛争処理

2002年12月16日
ドメイン名に関する最新動向(IW2002)

丸山直昌

maruyama@nic.ad.jp

ドメイン名紛争処理の歴史

- 商標権者との利害対立
 - 1994年頃から
 - mcdonalds.com 等
 - “cyber squatting”, “cyber piracy”
 - 米国で多くの裁判例
 - NSI の “Dispute Resolution Policy”

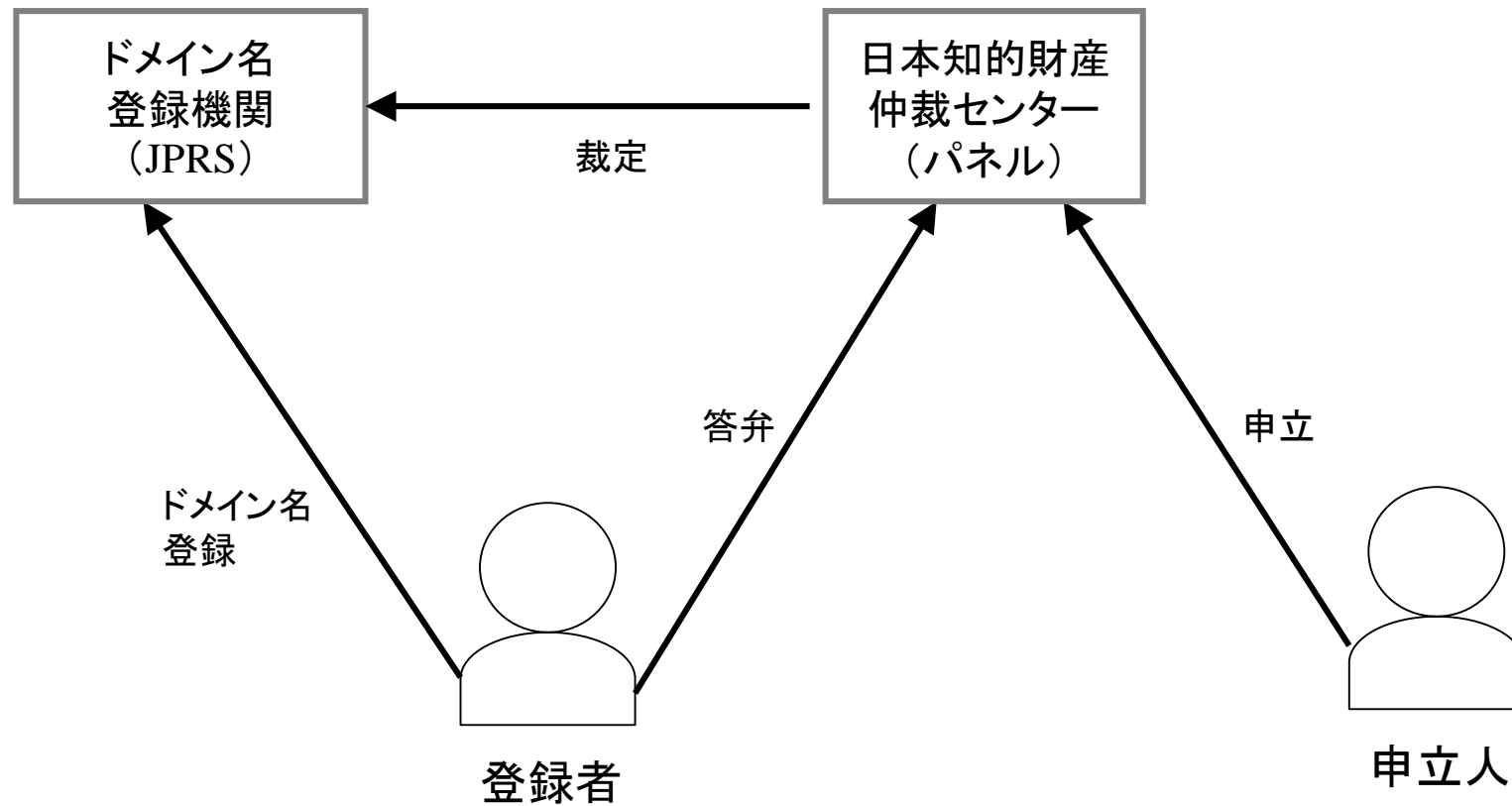
既存の法律の限界

- 商標の「使用」
 - 商標権侵害の成立要件
 - ドメイン名登録は「商標の使用」に該当するか？
- 不正競争防止法の適用？
- インターネットの国際性
 - 商標に関する法律は各国毎
- 登録機関が裁判に巻き込まれる危険

UDRPとJP-DRPの制定

- ICANN の UDRP(Uniform Domain Name Dispute Resolution Policy)
 - 1999年12月
- JPドメイン名紛争処理方針
 - 2000年10月

JP-DRPに基づく紛争処理



JP-DRPの適用対象となる紛争

- 登録者のドメイン名が申立人の商標その他表示に同一または混同引き起こすほど類似していること
- 登録者が当該ドメイン名の登録についての権利または正当な利益を有していないこと
- 当該ドメイン名が不正の目的で登録または使用されていること

裁判とJP-DRP

- JP-DRPの結論(裁定)に不服があれば裁判を起すことは可能
 - 移転や取消裁定に不服を持つ登録者が裁判を起せば、裁定の実施が裁判の結論が出るまで保留される
- JP-DRPをまったく使わずに裁判を起すことも可能
 - その場合には移転の判決を得ることは實際上無理
 - JP-DRPでは損害賠償は求めることはできないが裁判なら可能性はある

不正競争防止法の改正

- 2001年12月施行
 - JP-DRPとほぼ同様の判断基準を採用
 - しかし被害者にドメイン名を移転する規定は採用されなかった

参考URL(1)

- 手続きフロー図
 - <http://www.nic.ad.jp/ja/drp/drp-flow.html>
- 申立一覧
 - <http://www.nic.ad.jp/ja/drp/list/index.html>

参考URL(2)

- ICANN の UDRP に関して
 - <http://www.nic.ad.jp/ja/translation/icann/icann-udrp-policy-j.html>
 - <http://www.nic.ad.jp/jp/materials/iw/2000/proceedings/T18.PDF>
- JPドメイン名紛争処理方針
 - <http://jprs.jp/info/drp.html>
 - <http://www.nic.ad.jp/ja/drp/index.html>
 - http://www.ip-adr.gr.jp/jp_domain/index.html
- UDRPとJP-DRPの比較
 - <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/drp/20011108/index.html>
(ドメイン名紛争に関する講演会)